



新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 ～進むワクチン接種の様子～

議会だより



定例会6月会議

【主な記事】

- 一般質問・条例制定 …………… 2～4
- 一部改正・補正予算審議等 …………… 5～7
- 行政報告・編集後記 …………… 8

令和3年8月

NO 192



議員2名が一般質問

「ふるさと利尻島」の活用方法について



安楽昌弘 議員

安楽議員 「ふるさと利尻島」の活用方法について町長に質問させて頂きます。利尻富士町開町140年、町名変更30年を記念して、利尻富士町観光大使の半崎美子氏に制作を依頼していた「ふるさと利尻島」のCDが完成し、昨年12月28日付けで町内の各家庭に配布されたところであります。また、この歌が毎週水曜日IP告知端末で放送されており、町民の皆様にも定着し、すでにこの歌を覚え、口ずさんでおられるのではないのでしょうか。町民の皆様は愛唱される事が一番大切であります。この歌を島外に幅広くPRして、利尻島を一人でも多くの人に知ってもらい、来島して頂くことが最大の目的ではないかと考えますが、観光産業の起爆剤となるような歌の活用方法としてどのようなお考えなのか、町長の所信を伺います。

町長 半崎美子さんにつきましては、平成27年の札幌鶴泊会の折、お母様が出席されて「うちの娘がテレビで歌っているんです」とお話され、紹介されたのが最初であります。それからショッピンゲモールの歌姫として数々のメディアでも取り上げられ話題となり、透き通る歌声と泣ける歌詞で17年間の下積みを経て、平成29年4月にメジャーデビューをしております。当時、NHKみんなの歌番組で半崎さん作詞作曲の「お弁当ばこのうたくあなたへのお手紙」が全国放送されており、利尻富士町にご縁のある方などの思いから、平成29年8月6日開催の島祭り鶴泊会場に出演依頼し、その場で利尻富士町観光大使に委嘱しております。その後のご活躍については、日本USEN大賞新人賞受賞、明日への序奏が中学生の音楽教材に掲載、半崎さん

提供楽曲がNHK紅白歌合戦で歌われるなど活躍中でございます。ご質問の「ふるさと利尻島」であります。令和元年7月に半崎さんの札幌でのコンサートの際に令和2年が利尻富士町開町140年なので、コンサートの実施と記念歌利尻島の歌制作、披露を依頼し、快諾を得ておりました。依頼の中で私からは、島に住んでいる皆さんがふるさと利尻島を愛する気持ちと利尻島出身者にふるさと利尻島を思い出してもらえる、また忘れることのない曲に出来たら良いですねと申し上げておりました。結果、皆さんに親しまれるような素晴らしい曲が出来上がっております。これは、皆さんご承知のことと思えますし、私からも半崎美子さんに直接感謝を申し上げます。現在はフェリー内で鶴泊港入港する際に曲を流しております。IP放送で

毎週水曜日放送、ふるさと納税返礼品として活用、島外者など希望者への販売、FMわっぴーで適宜放送、役場庁舎で就業開始時と終了時に毎日放送しております。今後の活用方法につきましては、今述べた事項を継続するとともに、昨年、富山市で開催されたコンサートで宣伝用の利尻昆布を送り、ふるさと利尻島を歌ってもらいましたが、今後とも全国でコンサートが開催された時にお願ひし、PRに努めて頂ければと考えております。また、半崎さんはイオン北海道コマースシャルソングも歌っておりますが、7月3日の予定で、イオン発寒店で北海道離島トークという催しがあり、利尻富士町がメイン町となっておりますので、そこでもふるさと利尻島をPRして参ります。半崎美子さんの言葉に自分の歌が自分自身よりも長生きすることを願ひ、歌が教科書に載ることが一つの夢と語るように、「ふるさと利尻島」という歌が末永く利尻富士町民は勿論、利尻島民や全国の利尻島出身者、利尻島ファンの皆様へ受け継がれることを期待しながら活用して参りますのでご理解を賜り

たいと思います。

議員 今日に至るまでの経過

色々と詳細に答弁頂きまして誠にありがとうございます。すでに実施済と言いますか、各地においてのコンサートなども歌われているということとは、非常に効果的だなと思っております。只今紹介した以外にも色々模索すれば、手法があるのではないかなということも考えております。なお一層の新しい施策が実施出来ればという期待を込めまして、答弁要りませんので質問を終わります。(以上)

質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。

会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

公共料金のキャッシュシユレス払いについて



戸嶋郁夫 議員

戸嶋議員 私からは、公共料金のキャッシュシユレス払いについてということに質問させて頂きます。近年キャッシュシユレス化が進み、クレジット払いやスマホで買い物をする方が増えている中、公共料金についてもクレジットカードや電子マネーで支払いが可能な自治体があります。税金や水道、下水道料金の他、住民票手数料等、キャッシュシユレスにすることにより、支払いしやすい環境を構築することが住民サービスにつながるのではないのでしょうか。システム導入のための経費やカード利用時の決済手数料など、掛かるものもあります。支払いの利便性向上を図ることにより、滞納の収納にもつながると思いますが、導入に関して町長の所信を伺います。

町長 キャッシュシユレス化は現在国を挙げて推進している施

策で、成長戦略、フォローアップ、令和元年6月閣議決定において、2025年、令和7年までにキャッシュシユレス決済比率を倍増し、4割程度とすることを目指しております。また、昨今の社会状況を見ますと従来のクレジットカード、電子マネーに加え、コード決済のような新たな決済手段の店頭や、国のキャッシュレスポイント還元事業等の施策の効果も相まってキャッシュレス決済の利用者、加盟店が急速に増加しております。さらに、金銭のやり取りが無いことから非接触型の決済としてポストコロナとしての新しい生活様式として浸透し始めています。本町での公共料金のキャッシュシユレス化ということですが、令和2年より一部ペイペイを使った決済をキャンプ場ゆーに、北麓野営場で利用できるよう導入しており、観光客の入込が少ない中で昨

年の利用実績としては、11・3パーセントの方が利用されております。本町の税や保険料、使用料、手数料などの収納形態を申し上げますと、税関係では3割が口座振替による納付、残りの7割が納付書による窓口での現金払いとなっており、住宅料、上下水道の使用料では8割が口座振替、住民票や証明書等の発行手数料はその場での窓口払いとなっております。ご質問のように決済手段も様々な方法が増え、今後も総務省が推奨する統一された企画によるバーコード決済や、オンライン決済、マインバーカードを活用した生活の利便性の向上は、国のデジタル施策と共に大きく変化していくものと思われ、すでに取り組みを進めている自治体や経済産業省がキャッシュシユレス化に取り組み29のモニター自治体による具体的な事例も公表されています。本町

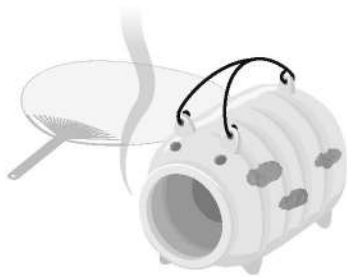
でのキャッシュシユレス化を想定した場合、導入対象とする公金の選択、地方自治法に則った財務規則等の整理、既存システムの検証、決済事業者の選定と契約事務など、多岐に渡る内部検討も必要になります。具体的にはご指摘の通り、キャッシュシユレスによる決済の場合、決済事業者を支払う手数料は利用者が支払った額から差し引かれて、当町に入金になるため、手数料の歳出を計上する財務上の仕組みを変えなければなりませんし、即日の入金とはならないため、会計上の収納日についても整理する必要があります。また、返金が生じた場合の手続きに関わる事業者との事務契約や、領収書発行の必要についても検討しなければなりません。以上のように本町の人口規模や、社会インフラとしての必要性、コストメリットを考慮したうえで、これからはキャッシュシユレスを単なる決済手段の拡充と捉えるだけでなく、他の要素が組み合わさることによる相乗効果が高くなることを期待しながら、モニター自治体による一連の検証、人口規模類似町村の、必要であれば視察等を含めその取り組

みの意義について検討して参りますので、ご理解賜りたいと思います。

議員 コロナ禍の中で、パート賃金が下がっているということも含め、年度末から4月、5月、6月にかけて公共料金や税金の支払いが集中されます。やりくりする家庭の方々にもやっぱり色々な手法で支払うということを検討するための手段として必要なのではないかと思えます。しかしながら、職員の事務負担が増えたり、色々なメリットデメリット等々が色々予想されます。他町村の動向を見ながら将来的に導入するか否かを検討すべきではないかと思えますがいかがでしょうか。

町長 公共料金の支払い日等が、春先に集中するのも確かにあるかもしれませんが、その収納される時期とキャッシュレス化というのは、私から言わせれば権利と義務というものもありますので、必要であれば役場の方に来てご相談いただければ、その都度対応するようになっております。現在、キャッシュレス化ということでは全国的にそのよう

な需要が高くなっているでしょうし、私も出張した際には現金を一切使わないでカード決済や交通機関に乗るにしても色んなICカードもありますので、ほとんど一銭も現金使わないで帰ってくるというようなこともある時代でございますので、確かに公共料金のキャッシュレス払いというものも考えて行かなければならない時期ではあるかと思えますけど、先ほども申し上げましたように2,300人程度の自治体等が、それに対して色々な経費等も掛かることもありますので、それらを踏まえまして答弁したように類似団体の、必要があれば視察等も含め、また29のモニターをやっている自治体もありますので、その内容を見ながら検討させていただきますので、ご理解を賜りたいと思えます。(以上)



6月会議で審議された議件
利尻富士町離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定
利尻富士町個人情報保護条例の一部改正
一般会計補正予算(第2号) など

条例制定

□利尻富士町離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定
離島振興法が適用される地域内において、固定資産税を免除することにより、離島の産業振興及び離島への定住の促進を図り、合わせて本町経済の発展に寄与することを目的とした条例の制定
【原案可決】

□利尻富士町いじめ防止対策推進条例の制定
いじめの未然防止、いじめの早期発見及びいじめの早期解消、その他のいじめ対策に関

条例改正

し、基本的事項を定め、児童生徒が安心して生活し、学ぶことのできる環境づくりに資するための条例の制定
【原案可決】

□利尻富士町個人情報保護条例の一部改正
引用規定の改正に伴う条例の一部改正
【原案可決】

□利尻富士町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する

条例の一部改正
法律の改正による条例の一部改正
【原案可決】

□職員給与に関する条例の一部改正
勤労手当の支給に関わる算定基礎額をこれまで給料月額に扶養手当月額を加算していたものから、扶養手当月額の加算を廃止し、給料の月額のみとする一部改正
【原案可決】

□利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正
法律の改正に伴う条例の一部改正
【原案可決】

□利尻富士町手数料条例の一部改正
法律の改正に伴う条例の一部改正
【原案可決】

□利尻富士町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正
内閣府令による基準の一部改正に伴う条例の一部改正
【原案可決】

□利尻富士町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正
 基準省令による基準の一部改正

【原案可決】

□新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため利尻富士町国民健康保険に係る保険給付の臨時特例に関する条例の一部改正

効力を令和3年9月30日まで延長するための一部改正

【原案可決】

□利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正
 医療給付費分の税率の引き上げに伴う一部改正

【原案可決】

□利尻富士町介護保険条例の一部改正
 保険料の減免規定を1年延長するための一部改正

【原案可決】

専決処分

□利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正の承認
 地方税法改正に伴う町民税、

固定資産税、たばこ税、特別土地保有税に関する規定の整備

【原案承認】

□令和2年度利尻富士町一般会計補正予算(第9号)の承認
 歳入歳出にそれぞれ7,105万2千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ42億4,908万8千円と定める

【補正の主な内容】

○介護保険事業特別会計繰入金、除雪業務委託料等

【原案承認】

□令和3年度利尻富士町一般会計補正予算(第1号)の承認
 歳入歳出にそれぞれ2,180万を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ42億8,150万円と定める

【補正の主な内容】

○感染予防対策支援事業補助金、利尻富士町経営持続化特別支援金等

【原案承認】

その他

□鴛泊・鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更
 公共施設の総合整備のための

財政上の特例措置等に関する法律第3条第8項の規定により議会の議決を求めるもの(変更内容)

鴛泊辺地 交通道路関係で2,624万円、教員住宅関係で800万円など、合計で4,684万円追加
 鬼脇辺地 消防施設1,050万円追加

【原案可決】

報告

□榊利尻島振興公社の経営状況の報告
 地方自治法に基づく令和2年4月1日から令和3年3月31日までの決算並びに令和3年度事業計画等の報告

意見書

□意見書案第1号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
 【原案のとおり可決し、関係省庁へ送付】

一般会計補正予算審議

□令和3年度利尻富士町一般会計補正予算(第2号)
 歳入歳出にそれぞれ1億563万5千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ43億8,713万5千円と定める

【原案可決】

質疑

○飯田議員 交通安全協会補助金について、交通安全協会が実施している高齢者の運転免許更新時におけるタクシー運賃の助成制度だと思えますが、私事ですが先月この高齢者の講習に行つて来ました。私、この制度は利用しなかったのですが、偶々フェリーと一緒にいった人が隣の方だと思えますが、チケットをもう貰ってきたとのことでしたので、この制度について、具体的にどういったような内容なのか、チケットなどもあるようですので、詳細についてお聞かせください。

△企画政策課長 高齢者運転免許証更新時におけるタクシ

ー運賃の助成につきましては、島民が高齢者講習を稚内自動車学校で受けるにあたり、フェリーターミナル付近から自動車学校までの区間において、通常料金であれば夏季で大体4千円から4千5百円程度、冬季で4千5百円から5千円程度掛るところ、夏季で3千円、冬季で3千7百円と貸し切り料金で利用でき、千円程度割安で乗車できる仕組みとなつております。利用にあたり、利尻富士町交通安全協会が窓口となりまして、事務局の企画政策課と鬼脇支所でタクシーチケットの交付を行つております。これについて年度当初にお知らせ利尻富士で周知を図っているのと、年の途中にも1回程度周知するようにしております。ただ、この制度は、北都ハイヤー株式会社のご厚意と申しますか、経営努力によるものであり、交通安全協会の事業として実施しているものではないので、ご理解頂きたいと思えます。

○飯田議員(再質疑) フェリーターミナル付近から自動車学校までの運賃をチケットでということ、3千円を本人が出さないと駄目だとい

ことですよ。これ周知をしてるとのことですから、町の人たちは、認識している事とは思いますが、チケットを出してくれるとのこと、私は普通のタクシーチケットありますよね、それでせめて片道分は持つてくれるのかなという感じをしていたものですから、たまたま一緒に行った隣町の方ですが、自動車学校で講習する前に話したら何百円しか安くならないという話なんです。安協でどうのっていうのでなく、北都ハイヤーが厚意でこれだけの値段でやりますというようなことですが、これからまだまだ増えていくと思うのです。これ少なくともあと何年かしたら、ほとんど対象者は増えますよ。そして、申し込みした時点であなたはいつ何時の講習ですと言われた場合、日帰り出来ない場合もあります。たまたま私の場合は10時受付10時30分から講習、その日は14時いからの船でしたから、その日は間に合ったと思うのですけど、当然10時なんぼだったら船が着きませんので、前日に行つて宿泊をしてということになります。そこは自分の免許だし、自分の財産でもある

訳だから、それは仕方ないのではないかという意見もあるうかと思いますが、もう少し厚く支援を出来ないものなのか、課長がはい分かりましたやりましようって話にはならないと思いますが、対象は利尻、利尻富士、礼文3町の高齢者全部対象になります。どうですか町長、なんとかもう少し厚く制度として支援をするということは考えられませんか。いかがですか。

A町長 課長言つたようにこの制度自体は、安協がタクシー会社と声掛けながら今のような状況になってると思えますが、高齢者講習が開始した頃、そういう問題が出たというのは利尻、礼文3町当然その当てもかなりの人数がいましてけど、申し込んだら日帰り出来ない場合もあり、1泊で数万円掛るような状況だったということでは、利礼3町が、恐らく稚内警察署か公安委員会になるのかその辺も、そして今も道議会議員の三好先生にも中に入つてもらつて、なんとか最低でも1便で行つたら優先的にやつてもらつて最終便で、当時のフェリーの時刻によりましてけど、何とか

ということ纏めてもらったこともあったし、相当な人数なので利尻島で講習をやるのかということまで安協だとか、安管だとかそういう協議会みたいなのを使いながらセッションしたんですが、どうしてもモニターみたいなものがあつて、これが相当高い物らしいのですよ。3町で何百万か負担して買える物であればそれは持ち寄つて出来るのでしようけども、そうはいかないような金額なので、とりあえず何とか日帰り出来る分だけでなんとかしてというお願いをして今の時間、例えば受付した時に10時だと11時にしてくれてやつてるのですけど、色々やつぱり町民からは出てましたよ。冬になると間に合わないとか、夏の間は帰り16時なんぼの船だから間に合うとかつていうことで、大体8番議員から質問ある前に落ち着いてるのかなという感じでやつてましたけど、今の質問を聞けば私も初めて金額4千何百円掛るものを3千

は言えませんが、それをやることによつて例えば、通院だ、行政ですから色んなことも考えて支援策も考えなければ駄目なんで、そういう声はだんだん上がつて、先程収まつてるといふような感じで答弁しましたけど、そういう声を聞くのは聞いてます。恐らく往復レンタカーで行つた方が安いのかと、今ちよい乗りレンタカーや低額なレンタカーもあるんです、その辺も含めながら、逆にレンタカーで行つた方が安いならレンタカーの部分を補助するとか、高齢者だからレンタカー借りるまでというのにも出来ないかもしれないですが、安協とも一回相談してみても、実際にやつていてる講習所とかと、タクシーが厚意でやつてくれるのであれば、また声を掛けて、これだけの需要があるのでどうですかというのにも投げ掛けながら検討していきたいと思つて、ご理解賜りたいと思つてます。

す。大きい車を借りる訳ではありませんし、ちよい乗りでもいいです。何千円も違うんです。これでは往復で6千円になります。自分で払わなければなりません。レンタカーは24時間借りても4千円代ですよ。これやつぱり何とかしてあげなきゃと思うのです。私は車ですけど、バイクだつてそうですよね。バイクの免許も高齢者該当になつてきま

B飯田議員(再々質疑) 町長の方からレンタカーの話も出ました。実は私は、次の日用品があつたので、その日はレンタカーを借りました。レンタカーの方がはるかに安い

ます。大きい車を借りる訳ではありませんし、ちよい乗りでもいいです。何千円も違うんです。これでは往復で6千円になります。自分で払わなければなりません。レンタカーは24時間借りても4千円代ですよ。これやつぱり何とかしてあげなきゃと思うのです。私は車ですけど、バイクだつてそうですよね。バイクの免許も高齢者該当になつてきま

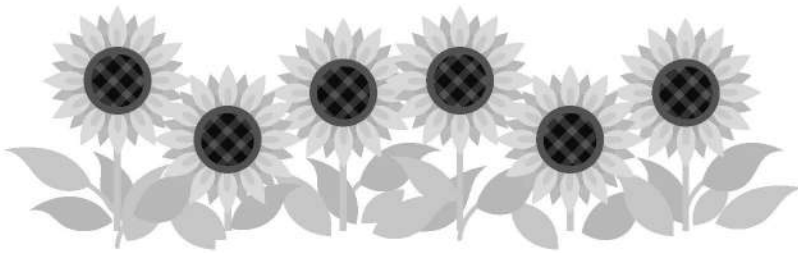
まだいいです。冬になつて1泊、欠航して2、3泊したら莫大な金になると思ふのです。もう少し支援制度とこののか、この制度を駄目だとか良いだとかいう話じゃなく、肉付けするといふのも方法でしょうし、利礼3町も同じ考えであれば、もっと平場でもっと詰めて、新しい制度的なものも考えてもいいのかなという気がします。どう見たつて高齢者どんどん増えていきますよね。対象になる人。目の検査やるだけでも3種類から4種類の検査ですよ。動体視力や視力検査等々、それにプラス実車です。以前、話があつて島で出来ないのかという話も聞いてました。現時点であの

Q 伊藤議員 利尻富士町ブレ
 ような講習というのは、島では無理だと思えます。ということ、対象者がどんどんこれから増えるということであれば、もう少し手厚く何か支援的なものを考えるべきではないのかなと思えますので、是非機会あれば相談しながら出していつてもらいたい、検討していつてもらえたらなと思えます。その辺をもう一度お願いします。

A 町長 島の人口割合からいけば高齢者の率というのは高くなって当然、免許持っていないが多くなるというのは当然なんで、また今の公共交通体系を考えても、自家用車を持つての方々が島の場合、公共交通があまりない訳ですから、自家用車が大事になってくるのかなという部分では、せっかくそういうご意見を伺ったので、先程も述べましたように利礼3町は当然のことです。ありますので、再度、どういう制度で、日帰り等も含めて相談してみますのでそういうことでよろしくお願いいたします。

ミアム観光商品券発行事業は、議決になってからだと思えますけど、いつ頃やるうと思つてますか。

A 産業振興課長 議決頂けましたら、事務作業進めまして、7月になるとは思いますが、なるべく早い時期に実施したいと考えております。



一般会計補正予算(第2号)の主な内容

〈歳出〉	▽総務費	定住促進事業（島暮らしワーケーション企画）	200万円
		子育て生活支援特別給付金給付事業	165万円
		感染症対策備蓄倉庫準備工事請負費	800万円
		駕泊小学校仕切壁設置工事請負費	731万5千円
	▽商工費	地域振興商品券事業補助金	935万円
	▽消防費	屋外拡声局柱更改工事請負費	1,200万円

〈歳入〉 離島活性化交付金 600万円
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,226万9千円 ほか

常任委員会レポート

■広報・広聴常任委員会 (5月14日)

(1)議会だより利尻富士№191の編集についての調査及び協議

議会日誌

5月14日	広報・広聴常任委員会	6月12日	利尻山登山安全祈願祭
18日	利尻富士町商工会通常総会	16日	定例会6月会議
25日	奥の院例大祭	18日	利尻・礼文消防事務組合議会
28日	漁業後継者報償贈呈式	28日	北見神社例大祭
6月8日	議会運営委員会	7月1日	利尻山神社例大祭
9日	(株)利尻島振興公社株主総会		

編集後記

本誌が皆様のお手元に届くころには、何かと問題も指摘されていたオリンピックが閉幕しパラリンピックが開催中かと思いますが「安心・安全な大会」として万全な運営と対策で、無事に閉会式を迎えることができるように望んでおります。ただ残念なことに、オリンピック開幕直前の7月上旬には活発な梅雨前線の影響で、全国各地で河川の増水や氾濫、静岡県熱海市での大規模な土石流など非常に大きな災害が発生しており、今後も少しの雨でも土砂災害の危険度が高くなっていることから、梅雨明け後の台風などには、より一層注意が必要となります。本町でも、地域によっては河川や背後に急傾斜地が続く地区があり、これまで何度も災害が発生していますので、気象に関する報道があった際には、テレビ・ラジオ等の情報や町からの防災無線を活用し、避難など必要な時には迅速な対応を取られるよう、装備と心の準備をお願いいたします。

広報・広聴常任委員会一同

議会に行こう!

(次の議会は9月中旬を予定)

議会傍聴は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



広報・広聴常任委員会

委員長／白戸 浩明
副委員長／安楽 昌弘
委員／藤井孝二郎 伊藤 信勝
戸嶋 郁夫 岡本 晴樹
佐々木 勝 飯田 睦穂
前田 芳久

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

行政報告

1. 利尻空港利用状況

	3月	4月	5月	臨時便
JAL (HAC)	1,453	1,387	853	214
搭乗率	69.6%	65.7%	31.3%	44.6%
(前年同月比)	(451人)	(772人)	(419人)	—

2. 令和2年度各会計収支状況について(見込み)

一般会計		25,529千円	
特別会計	簡易水道事業	2,937千円	後期高齢者医療 85千円
	下水道事業	1,175千円	介護保険事業 505千円
	港湾整備事業	305千円	介護サービス 1,067千円
	温泉事業	37千円	歯科施設 1,988千円
	国民健康保険事業	6,577千円	国民健康保険施設 866千円

※全会計黒字決算の見込み。

3. 令和2年国勢調査人口・世帯数

人口は2,457人5年前より330人減少で11.8%の減少です。世帯数は1,199世帯、5年前より65世帯減少であります。減少率は5.1%となっております。

4. 地域おこし協力隊の採用について

5月1日付で横浜市出身 鈴木太郎氏 43歳を採用いたしました。産業振興課にてサケマス孵化場勤務。潜水士の有資格者で漁場調査や漁業振興に関する業務を担って頂きます。

5. ふるさと納税返礼品について

明治末から昭和48年まで利尻酒造株式会社で製造されていた日本酒を復刻版としてふるさと納税の返礼品に活用し、一部をお土産用として町内で販売する予定です。商品詳細は、水は町内湧水リシリアの水を使用し、お米はニセコ町産米を使用。小樽の田中酒造株式会社で製造し、720mlを1,800本から2,000本製造予定です。12月より販売予定で商品名は「栄泉」、当時のラベルや瓶のデザインを使用します。費用は、本町のふるさと納税を取り扱っている株式会社スプレスが全額負担することになっており、町の負担はありません。

6. 新型コロナウイルス感染症とワクチン接種について

5月20日に2名の陽性患者が確認され、同29日までに5名の感染が確認されました。濃厚接触者や関係者にPCR検査を実施し、新たな感染者は見られませんでした。道内介護施設でクラスターが多数発生していたため、秀峰園・老健施設の入所者、職員に感染予防のためPCR検査を実施し、全員陰性の確認しております。今後も予断を許さず感染防止行動を徹底して頂き、啓発活動などを実施し、感染予防を進めて参ります。ワクチン接種であります。6月15日までの接種状況で、本町の12歳以上のワクチン接種対象者は2,204人で、現在の状況は、65歳以上の対象者は943人で予約率が87.8%、1回目の接種率は80.7%で2回目の接種率が45.9%であり、現在の予約では7月12日で65歳以上の対象者は接種終了予定です。60歳から64歳の対象者は175人で、接種開始日が1回目が6月23日から順次実施し、今のところ2回目が7月20日前後に接種終了予定であります。12歳から59歳の対象者が1,086人と一番多いですが、ワクチンが本日2箱、2,340回分配分されることが確定しました。これで全町民分確保できましたので、7月上旬に本町に配送予定であり、早急に接種日程、予約開始日を決定し周知します。全町民がワクチン接種を早く受けられるよう努力いたします。